

環境学研究科 技術補佐員（パートタイム勤務職員）の募集について  
名古屋大学大学院環境学研究科では、下記のとおり技術補佐員（パートタイム勤務職員）を募集します。

記

1. 勤務場所 （雇入れ直後）名古屋大学大学院環境学研究科 環境共用館  
（名古屋市千種区不老町）  
（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所
2. 職名 技術補佐員（パートタイム勤務職員）
3. 職務内容 （雇入れ直後）研究室で実施する実験補助（サンゴ・二枚貝試料の切断、研磨、切削、化学分析の前処理など）  
（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する業務
4. 募集人員 1名
5. 募集条件 理科の基礎知識を有する方が望ましい。
6. 雇用期間 令和6年9月以降出来る限り早い時期～令和7年3月31日  
・ただし、雇用期間満了時に労働条件通知書に記載してある更新基準に基づく評価のうえ、年度毎に更新する可能性あり ※業務処理、判断・対応、責任感、勤務態度、協調性、法令規程等の遵守及び法人の予算、業務量等により判断（更新する場合でも、採用日から5年間までを限度とする。）  
・最終雇用年齢は65歳に達した年度の3月31日まで
7. 勤務条件 1) 勤務時間 月～金 週3日程度勤務 10時～16時 週15時間程度（勤務曜日については、個別の相談により決めます。）  
2) 休憩時間 12時～13時  
3) 休日 土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）  
4) 加入保険 労災保険  
5) 有給休暇 年次有給休暇、夏季休暇（大学指定日）  
6) 給与 時間給 1,170円（相当業務に関する高度な技術・経験等がある場合 1,420円）  
7) 通勤手当 支給（支給要件有り、上限 55,000円/月）
8. 選考方法 書類選考の上、面接を実施し、採否を決定します。
9. 提出書類 履歴書（様式自由、写真貼付、連絡先に電話番号と email アドレスを記入）と職務経歴書（様式自由）を提出先あて郵送して下さい。封筒に「技術補佐員応募書類在中」と朱書きして下さい。  
**【提出先】** 〒464-8601 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学大学院環境学研究科 大気水圏科学系 山崎敦子  
TEL：052-789-3467  
E-mail: yamazaki.atsuko.x5@f.mail.nagoya-u.ac.jp
10. 応募期限 令和6年8月30日（金）17時必着  
※応募期限前でも7月11日以降、随時選考を行い、採用者が決まり次第、募集を終了します。

2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員および学生への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。

これに伴い、本公募に応募の際、下記の「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。

類型該当性の自己申告書

名古屋大学に教職員として応募する方、学生として出願する方には「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」における管理対象であるかどうかの自己申告をお願いさせていただきます。

ご自身の立場について別紙フローチャートを参照いただき、該当の項目にチェックを入れて応募および出願の書類と一緒にご提出ください。

部局

氏名

類型①に該当     類型②に該当     類型③に該当     いずれにも該当しない

類型①～③に該当する方は下記にその根拠を記載し、エビデンスを提出してください  
該当性の根拠

例：〇〇機関に雇用されている、〇〇から資金提供・奨学金を取得している、もしくは  
予定

( )

エビデンス資料

例：海外機関の雇用証明書(雇用通知書・契約書)、海外機関からの資金提供通知書(個人)、奨学金の受給通知もしくは申請書など

( )

※類型該当性の判断について不明な場合は下記にお問合せください。

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 安全保障輸出管理事務局

E-mail : [anzen@aip.nagoya-u.ac.jp](mailto:anzen@aip.nagoya-u.ac.jp) TEL : 052-747-6702

類型該当性判断のフローチャート

